

# 漁海況情報

2001年(平成13年)8月

第345号

## 沖縄県水産試験場

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号

電話 098-994-3593・3597

ファクシミリ 098-995-2357

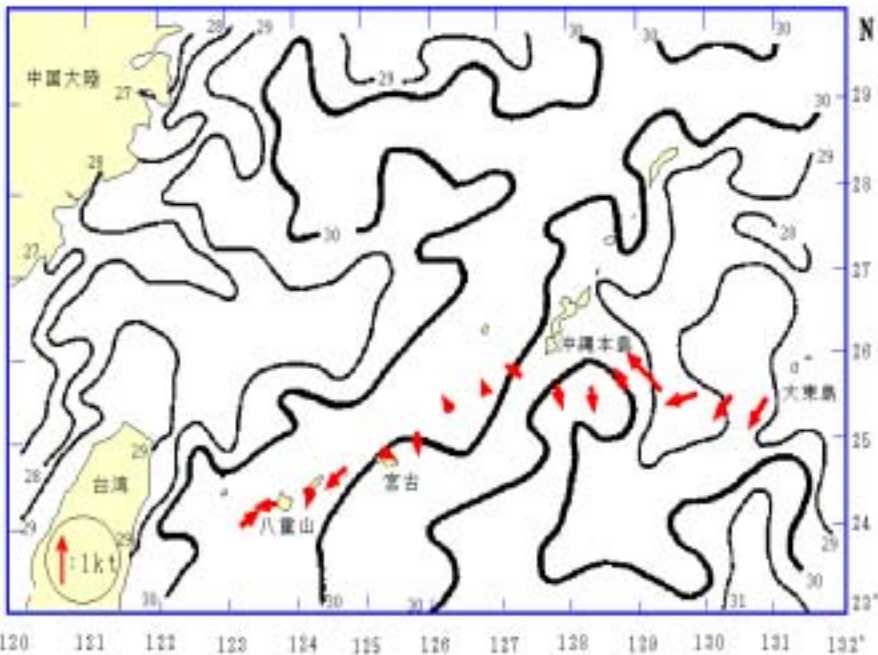


図1 表面水温分布図(2001年8月21日), 表層平均流況図(大東行8/12-13, 台湾行8/12-13)  
資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター), だいてう(大東海運), 飛龍21(有村産業)

### 海況

**天候:** 8月は東よりの風が多く、全体の75%を占めた。沖縄本島地域では風速9-11m以上の予報日は10日で、中旬に風の強い日が多かった。(琉球新報天気欄より)。

**流況:** 8/12-8/13の観測結果では、那覇-大東間中央で、北西に流れていた。那覇-宮古間中央では北西に流れていた。

(定期船による観測結果: 図1)

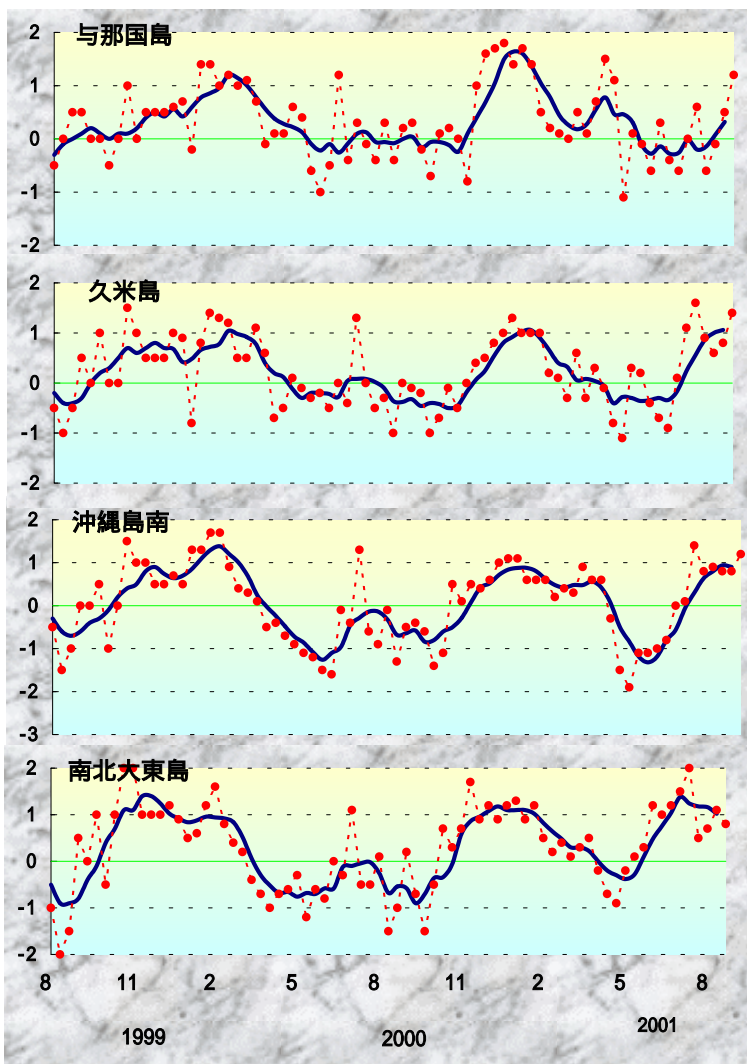
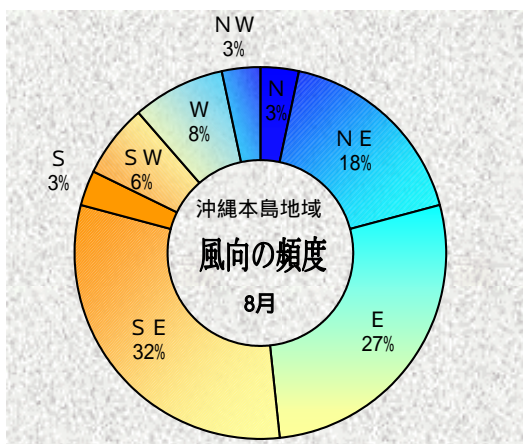


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
資料: 西日本海況旬報(長崎海洋气象台)



**表面水温:** 8/21(8/14~8/20)では、与那国島から八重山で30台、宮古島は30台、久米島・沖縄島西側は30台、南・北大東島は28-29台で、前月中旬より1ほど昇温した(図1)。

与那国、久米島、沖縄島南、南北大東島周辺の表面水温の年間偏差を図2に示した。

### 8月の表面水温年間偏差

与那国	かなり高い
久米島	かなり高い
沖縄島南	かなり高い
大東島	かなり高い

漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、伊良部ではキハダ・カツオの漁獲が多かった。

\*奄美海域の漁獲  
情報提供：  
鹿児島県大島支庁



ミナミクロダイ(チン)

糸満では、キハダ(10kg以上)が38.5t、シビ(10kg未満)が13.2t、メバチが6.8t漁獲された。キハダは、港川で4.5t、知念で15.6t、沖縄市ではシビが8.9t、メバチが5.1t漁獲された(表1)。

表1 8月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	計	伊良部	奄美群島
シイラ	0.6	0.2	0.3	0.1	1.3	0.9	
加ガキ	2.8	0.5	0.7	0.0	4.0	0.0	
沖サワラ	1.2	0.1	0.2	0.1	1.5	0.3	
カツオ	1.4	0.2	0.3	0.3	2.2	25.5	
キハダ	38.5	4.5	15.6	3.7	62.3	28.6	
シビ	13.2	2.3	2.4	8.9	26.8	7.9	
メバチ	6.8	0.0	3.5	5.1	15.5	2.4	
計	64.5	7.8	22.9	18.3	113.6	65.5	

表2 5~9月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖縄市)

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-9計
1997年	25.0	32.8	38.2	28.4	15.4	139.8
1998年	17.3	48.3	43.9	69.4	22.9	201.8
1999年	76.9	37.9	46.8	27.8	26.3	215.7
2000年	17.6	25.9	6.5	29.0	29.2	108.2
2001年	34.9	73.2	68.0	62.3		238.4

沖縄本島南部海域における過去5年間の5~9月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量を表2~4に示した。

キハダの漁獲量は62.3tで、7月(68t)に比べてやや漁獲量が減少した。昨年(2000年)の8月(29t)の約2倍であった(図3)。

表3 5~9月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-9計
1997年	48.3	29.5	29.5	16.0	13.1	136.4
1998年	17.1	20.5	35.3	53.4	42.7	169.0
1999年	23.6	24.3	28.7	35.3	25.2	137.1
2000年	48.1	40.8	31.4	20.9	40.9	182.1
2001年	20.1	13.0	20.2	26.8		80.1

表4 5~9月のシイラ漁獲量(t)  
沖縄島南部4漁協合計

年/月	5月	6月	7月	8月	9月	5-9計
1997年	14.3	6.5	0.8	1.1	5.9	28.6
1998年	40.1	9.9	1.4	2.0	3.4	56.8
1999年	25.2	3.7	0.6	2.9	5.6	38.0
2000年	6.4	4.9	0.2	2.3	12.3	26.1
2001年	10.5	4.2	1.1	1.3		17.1

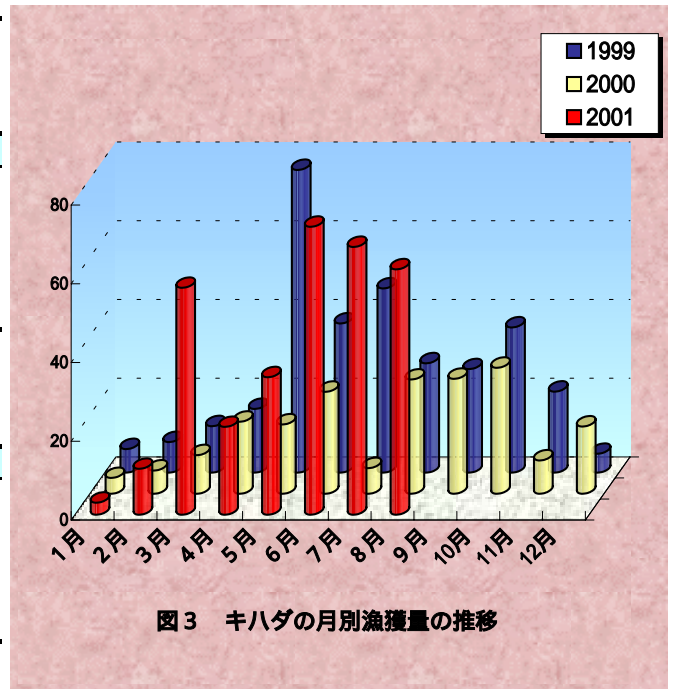
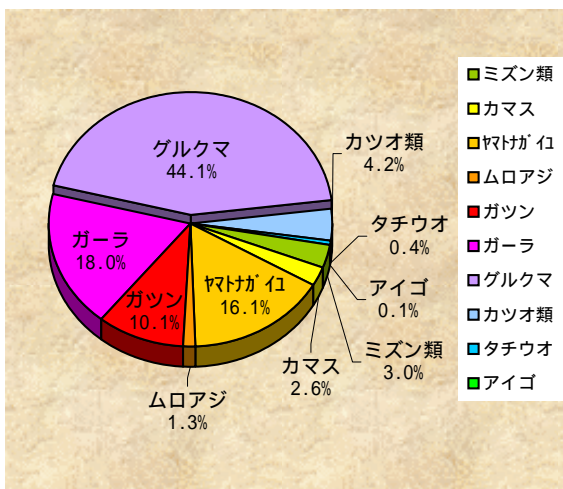


図3 キハダの月別漁獲量の推移

定置網：8月の全体の漁獲状況は、7月(20.9t)に比べてやや減少した。グルクマの漁獲が44%を占めた。

表5 8月の定置の主要魚種別漁獲(t)



魚種名	大型定置			小型定置			合計	
	読谷	知念	石川	与那原	勝連	与那城		金武
ミズン類	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.0	0.5
カマス	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.4
ヤツガイ	1.6	0.2	0.1	0.0	0.9	0.0	0.0	2.8
ムロアジ	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
ガツン	1.0	0.2	0.2	0.0	0.3	0.1	0.0	1.7
ガーラ	1.4	1.1	0.1	0.0	0.4	0.1	0.0	3.1
グルクマ	5.4	0.0	0.3	0.0	0.4	1.3	0.1	7.6
カツオ類	0.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.7
タチウオ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
アイゴ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1.3	0.4	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	2.3
合計	12.0	2.0	0.8	0.0	2.6	1.9	0.1	19.5